
平成27年度 中間決算の概要(9月期)

地方公共団体金融機構

平成27年度中間決算のポイント

- ◇ 経常利益は847億円で、前年同期比59億円減。
中間純利益は136億円で、前年同期比18億円減。
- ◇ 資産総額は貸付金等24兆6,686億円で、前年度比1,444億円増。
負債総額は債券等24兆4,803億円で、前年度比1,296億円増。
純資産総額は利益剰余金等1,883億円で、前年度比149億円増。
- ◇ 地方公共団体健全化基金は9,202億円で、前年度比同額。
金利変動準備金は1兆7,600億円で、前年度比2,200億円増。
公庫債権金利変動準備金は1兆8,668億円で、前年度比1,447億円減。

会計処理等は、原則として企業会計原則による。なお、地方公共団体健全化基金、金利変動準備金等の機構特有の財務基盤に係る会計処理については、関係法令の規定等による。

利益の状況 [機構全体]

- ◇ 当中間期の**経常利益は847億円**で、前中間期より59億円減少。貸付金利息の減少額が債券利息の減少額を39億円上回ったこと等が要因。
- ◇ **中間純利益は136億円**で、前中間期より18億円減少。一般勘定の中間純利益が減少したことが要因。

科 目	H27中間(A)	H26中間(B)	増 減((A)-(B))
経 常 収 益	2,050億円	2,195億円	▲145億円
貸 付 金 利 用 息	2,044億円	2,162億円	▲118億円
余 資 運 用 益 他	2億円	1億円	1億円
	2億円	30億円	▲28億円
経 常 費 用	1,202億円	1,288億円	▲86億円
債 券 利 息 他	1,156億円	1,235億円	▲79億円
	46億円	52億円	▲6億円
経 常 利 益	847億円	906億円	▲59億円
特 別 利 益	2,242億円	2,246億円	▲4億円
公庫債権金利変動準備金取崩額	2,200億円	2,200億円	—
利差補てん積立金取崩額	42億円	46億円	▲4億円
特 別 損 失	2,953億円	2,998億円	▲45億円
金利変動準備金繰入額	2,200億円	2,200億円	—
公庫債権金利変動準備金繰入額	753億円	798億円	▲45億円
中 間 純 利 益	136億円	154億円	▲18億円

利益の状況 [一般勘定]

- ◇ 当中間期の**経常利益は136億円**で、前中間期より18億円減少。
- ◇ 貸付金利息の増加額が債券利息の増加額を14億円上回ったものの、健全化基金受入額が皆減したこと等が要因。

科 目	H27中間(A)	H26中間(B)	増 減((A)-(B))
経 常 収 益	674億円	657億円	17億円
貸 付 金 利 息	655億円	597億円	58億円
余 資 運 用 益	2億円	1億円	1億円
金 利 スワップ 受 入 利 息	1億円	2億円	▲1億円
健 全 化 基 金 受 入 額	—	27億円	皆減
健 全 化 基 金 受 取 利 息	11億円	23億円	▲12億円
そ の 他	4億円	5億円	▲1億円
経 常 費 用	537億円	502億円	35億円
債 券 利 息	453億円	409億円	44億円
借 入 金 利 息	2億円	2億円	▲0億円
金 利 スワップ 支 払 利 息	1億円	3億円	▲2億円
そ の 他 業 務 費 用	14億円	16億円	▲2億円
営 業 経 費	14億円	13億円	1億円
基 金 管 理 勘 定 繰 出 金	50億円	55億円	▲5億円
そ の 他	0億円	1億円	▲1億円
経 常 利 益	136億円	154億円	▲18億円
特 別 利 益	2,200億円	2,200億円	—
管 理 勘 定 繰 入 金	2,200億円	2,200億円	—
特 別 損 失	2,200億円	2,200億円	—
金 利 変 動 準 備 金 繰 入 額	2,200億円	2,200億円	—
中 間 純 利 益	136億円	154億円	▲18億円

利益の状況 [管理勘定]

- ◇ 当中間期の**経常利益は710億円**で、前中間期より42億円減少。貸付金利息の減少額が債券利息の減少額を52億円上回ったこと等が要因。
- ◇ 利益の範囲内で公庫債権金利変動準備金への繰入を行ったため、当中間期の純利益はゼロ。

科 目	H27中間(A)	H26中間(B)	増 減((A)-(B))
経 常 収 益	1,441億円	1,621億円	▲180億円
貸 付 金 利 息	1,389億円	1,564億円	▲175億円
基 金 一 般 勘 定 繰 入 金	50億円	55億円	▲5億円
そ の 他	0億円	1億円	▲1億円
経 常 費 用	730億円	869億円	▲139億円
債 券 利 息	703億円	826億円	▲123億円
健 全 化 基 金 支 払 利 息	11億円	23億円	▲12億円
そ の 他	16億円	19億円	▲3億円
経 常 利 益	710億円	752億円	▲42億円
特 別 利 益	2,242億円	2,246億円	▲4億円
公庫債権金利変動準備金取崩額	2,200億円	2,200億円	—
利差補てん積立金取崩額	42億円	46億円	▲4億円
特 別 損 失	2,953億円	2,998億円	▲45億円
公庫債権金利変動準備金繰入額	753億円	798億円	▲45億円
一 般 勘 定 繰 出 金	2,200億円	2,200億円	—
中 間 純 利 益	—	—	—

資産の状況 [機構全体]

- ◇ 中間期末現在の**資産総額は24兆6,686億円**で、前年度末より1,444億円増加。
- ◇ 現金預け金が、定期預金の増等により前年度末比1,388億円増加したこと等が要因。

科 目	H27.9.30現在(A)	H27.3.31現在(B)	増 減((A)-(B))
貸 付 金	23兆4,645億円	23兆4,376億円	269億円
有 価 証 券	6,490億円	6,700億円	▲210億円
現 金 預 け 金	5,380億円	3,992億円	1,388億円
金 融 商 品 等 差 入 担 保 金	5億円	4億円	1億円
そ の 他 資 産	122億円	123億円	▲1億円
有 形 固 定 資 産	27億円	28億円	▲1億円
無 形 固 定 資 産	15億円	17億円	▲2億円
合 計	24兆6,686億円	24兆5,242億円	1,444億円

※ 有価証券・現金預け金の合計 ②⑦1兆1,870億円 ⇐ ②⑥1兆692億円 (+1,178億円)

資産の状況 [一般勘定・管理勘定]

- ◇ 一般勘定における資産総額は12兆8,215億円で、前年度末から7,824億円増加。
- ◇ 管理勘定における資産総額は12兆6,479億円で、前年度末から7,404億円減少。

	科 目	H27.9.30現在(A)	H27.3.31現在(B)	増 減((A)-(B))
一般勘定	貸 付 金	11兆5,318億円	10兆8,680億円	6,638億円
	有 価 証 券	6,490億円	6,700億円	▲210億円
	現 金 預 け 金	5,380億円	3,992億円	1,388億円
	金 融 商 品 等 差 入 担 保 金	5億円	4億円	1億円
	そ の 他 資 産	49億円	39億円	10億円
	有 形 固 定 資 産	27億円	28億円	▲1億円
	無 形 固 定 資 産	15億円	17億円	▲2億円
	地方公共団体健全化基金管理勘定貸	928億円	928億円	—
	合 計	12兆8,215億円	12兆391億円	7,824億円
管理勘定	貸 付 金	11兆9,327億円	12兆5,695億円	▲6,368億円
	そ の 他 資 産	72億円	84億円	▲12億円
	一 般 勘 定 貸	7,079億円	8,103億円	▲1,024億円
	合 計	12兆6,479億円	13兆3,883億円	▲7,404億円

※ 有価証券・現金預け金の合計

②7 1兆1,870億円 ⇐

②6 1兆692億円

(+1,178億円)

負債の状況 [機構全体]

- ◇ 中間期末現在の負債総額は24兆4,803億円で、前年度末から1,296億円増加。
- ◇ 負債の大半を占める債券は前年度末から466億円増加。当期発行額が償還額を上回ったこと等が要因。
- ◇ 公庫債権金利変動準備金は金利変動準備金への2,200億円の年次繰入を行っているものの、借換益等753億円を積み立て、前年度末からは1,447億円減少にとどまっている。

科 目	H27.9.30現在(A)	H27.3.31現在(B)	増 減((A)-(B))
債 券	19兆5,894億円	19兆5,428億円	466億円
借 入 金	1,105億円	855億円	250億円
地方公共団体健全化基金	9,202億円	9,202億円	—
金利変動準備金	1兆7,600億円	1兆5,400億円	2,200億円
公庫債権金利変動準備金	1兆8,668億円	2兆115億円	▲1,447億円
利差補てん積立金	523億円	565億円	▲42億円
金融商品等受入担保金	1,710億円	1,822億円	▲112億円
そ の 他	98億円	118億円	▲20億円
合 計	24兆4,803億円	24兆3,507億円	1,296億円

負債の状況 [一般勘定・管理勘定]

- ◇ 一般勘定の負債総額は12兆6,868億円で、前年度末から7,676億円増加。
- ◇ 管理勘定の負債総額は12兆5,943億円で、前年度末から7,403億円減少。

	科 目	H27.9.30現在(A)	H27.3.31現在(B)	増 減((A)-(B))
一 般 勘 定	債 券	9兆147億円	8兆3,784億円	6,363億円
	借 入 金	1,105億円	855億円	250億円
	地 方 公 共 団 体 健 全 化 基 金	9,202億円	9,202億円	—
	金 利 変 動 準 備 金	1兆7,600億円	1兆5,400億円	2,200億円
	金 融 商 品 等 受 入 担 保 金	1,710億円	1,822億円	▲112億円
	管 理 勘 定 借	7,079億円	8,103億円	▲1,024億円
	そ の 他	22億円	24億円	▲2億円
	合 計	12兆6,868億円	11兆9,192億円	7,676億円
管 理 勘 定	債 券	10兆5,747億円	11兆1,644億円	▲5,897億円
	地方公共団体健全化基金一般勘定借	928億円	928億円	—
	公 庫 債 権 金 利 変 動 準 備 金	1兆8,668億円	2兆115億円	▲1,447億円
	利 差 補 て ん 積 立 金	523億円	565億円	▲42億円
	そ の 他 負 債	76億円	93億円	▲17億円
	合 計	12兆5,943億円	13兆3,346億円	▲7,403億円

純資産の状況

- ◇ 中間期末現在の**純資産総額は1,883億円**で、前年度末から149億円増加。
- ◇ 一般勘定の間純利益136億円を一般勘定中間未処分利益として計上し、さらに金利スワップ取引に係る評価損益等である繰延ヘッジ損益が前年度末から12億円増加したことが要因。

科 目	H27.9.30現在(A)	H27.3.31現在(B)	増 減((A)-(B))
地 方 公 共 団 体 出 資 金	166億円	166億円	—
一 般 勘 定 積 立 金	1,077億円	1,077億円	—
一 般 勘 定 中 間 未 処 分 利 益	136億円	—	皆増
管 理 勘 定 利 益 積 立 金	536億円	536億円	—
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	▲32億円	▲44億円	12億円 (うち金利スワップ期中解約分 ▲0億円 うち現存スワップ時価評価分 10億円 (うち繰延ヘッジ取崩分 2億円)
合 計	1,883億円	1,734億円	149億円

(参考)平成27年度9月期決算における主要勘定の状況 (単位:億円)

【貸付金】

前 残 ①	期 末 高	貸 付 額 ②	回 収 額 ③	期 末 残 高 ①+②-③
234,376		8,357	8,087	234,645

【債券】

前 残 ①	期 末 高	発 行 額 ②	償 還 額 等 ③	期 末 残 高 ①+②-③
195,428		10,560	10,094	195,894

【地方公共団体健全化基金】

前 残 ①	期 末 高	納 付 金 等 ②	基 運 金 益 ③	利 下 げ 補 て ん 所 要 額 ④	一 般 勘 定 自 己 財 源 充 当 額 ⑤	期 末 残 高 ①+②+③ -(④-⑤)
9,202		—	62	102	39	9,202

【利差補てん積立金】

前 残 ①	期 末 高	取 崩 額 ②	期 末 残 高 ①-②
565		42	523

【金利変動準備金・公庫債権金利変動準備金】

	前 期 末 残 高 ①	年 次 繰 入 ②	公 庫 貸 付 に 係 る 利 下 げ 所 要 額 の 繰 入 ③	公 営 企 業 債 券 借 換 益 ④	期 末 残 高 ①+②+③+④
金 利 変 動 準 備 金	15,400	2,200	—	—	17,600
公庫債権金利変動準備金	20,115	▲2,200	50	702	18,668

※ 単位未満切り捨てのため、増減が一致しない場合がある。